

1 水産試験場の沿革

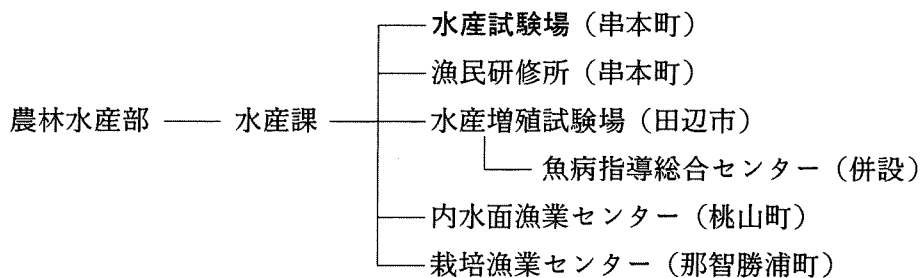
- 明治35年 4月 和歌山県水産試験場開設、県庁内に事務所を置く
- 明治37年 1月 西牟婁郡串本町に庁舎を建設し、移転する
- 大正13年 7月 西牟婁郡田辺町（現 田辺市）へ移転する
- 昭和24年 4月 水産試験場は戦後廃止されていたが再発足（田辺市元町2413番地）
- 昭和42年 4月 西牟婁郡串本町の現在地に移転、総務課・海洋部・漁労部・化学部・応用部の1課4部制とし、増養殖部門は分場として田辺市に残る
- 昭和43年 8月 増養殖分場を和歌山県水産増殖試験場として独立発足させる
- 昭和49年 7月 機構改革により総務課・資源部・開発部の1課2部制に統合
- 昭和53年 7月 漁業無線局廃局、漁業指導用海岸局として田辺漁協へ管理移管

2 所掌事務

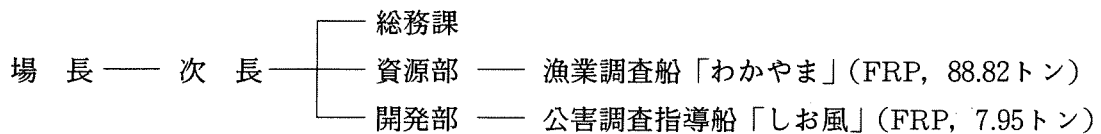
- (1) 水産資源の調査研究に関すること
- (2) 漁海況及び漁場の調査、研究並びに情報提供に関すること
- (3) 水産物の加工利用に関する調査、試験及び研究に関すること
- (4) 水産技術の普及に関すること
- (5) 水産に関する調査、試験、研究及び情報提供に関すること

3 機構と組織

機 構



内部組織



職員の構成

区 分	行政職	研究職	現業職	計	備 考
場 長		1		1	
次 長	1			1	漁民研修所次長を兼務
専門技術員		1		1	
総 務 課	3 (兼務1)		1	4	行政1名は漁民研修所本務
資 源 部	4	5	3	12	現業1名再任用
開 発 部		7	1	8	
合 計	8	14	5	27	

4 職員と分担事務

部 名	職 名	氏 名	事 務 分 担
	場 長	加來 靖弘	場の総括
	次 長	濱口 雅幸	場の企画調整, 職員の人事・服務, 予算の総括
	専門技術員	田中 嘉治	両部の連絡調整, 調査船代船建造, 底魚資源調査
総務課	主 任	久司 隼生	歳入歳出事務, 文書の収受保存, 物品調達
	主 査	小林 秀司	給与・歳出事務, 共済・互助会事務(研修所本務)
	主 事	井沼 久制	歳出事務, 公用車の管理
	用 務 員	田中 千秋	庁舎内外の環境美化, その他雑務
資 源 部	部 長	杉村 允三	部の総括・企画調整, 漁海況情報の総括
	主任研究員	竹内 淳一	漁海況調査(曳縄釣), カツオ・マグロ資源調査
	研 究 員	中地 良樹	漁海況調査(定置網), 定置水温, ブリ類回遊調査
	研 究 員	武田 保幸	漁況調査(旋網・船曳・釣り), 卵稚仔・浮魚資源調査
	研 究 員	樫山 晃晴	漁況調査(底曳網), 底魚資源管理(ヒラメ)
	船 長	藤井 一人	調査船運航管理の総括, 海洋調査・観測
	機 関 長	甲山 忠	調査船の機関管理, 海洋調査・観測
	航 海 士	小西 寛弥	調査船の運航, 海洋調査・観測
	機 関 士	浜口 尚信	調査船の機関操作, 海洋調査・観測
	船 員	新田 晴久	通信・甲板業務, 海洋調査・観測
	船 員	嶋本 正樹	甲板業務, 海洋調査・観測
	船 員	長谷川英幸*	甲板業務, 海洋調査・観測
	開 発 部	部 長	翠川 忠康
主任研究員		堀木 信男	栽培資源調査・放流技術開発, イセエビ資源調査
主任研究員		竹内 照文	赤潮貝毒調査, 漁場環境保全調査, 魚礁効果調査
主査研究員		吉村 晃一	磯根資源調査(イセエビ), 漁場造成技術開発
主査研究員		小川 満也	磯根資源調査・漁場造成技術開発, 浮魚礁調査
研 究 員		小久保友義	養殖漁場環境調査・保全技術開発, 赤潮貝毒調査
研 究 員		山内 信	磯根漁場調査(藻場・アワビ), 養殖漁場環境調査
船 員		海老名要一	公害調査船「しお風」の運航管理

* 定年退職再任用

5 平成7年度の事業予算と財源内訳

(千円)

事業名	予算額	財源内訳			
		国庫補助金	国庫委託金	民間委託金	一般財源
水産試験場費	374,796	6,244	19,854	3,560	345,138
水産試験場運営	5,386				5,386
調査船運航	13,858				13,858
漁海況予報	3,440	1,160			2,280
漁況情報収集迅速化システム開発	1,566	1,566			
漁場環境テレメータ監視管理	2,363				2,363
漁業資源調査	11,077		11,077		
沿岸重要漁業資源管理研究	739				739
ブリ種苗放流技術開発	2,060			2,060	
本州四国連絡架橋漁業影響調査	1,000			1,000	
日本周辺クロマグロ調査	1,179		1,179		
資源管理型漁海況予測技術開発試験	1,623	1,623			
海産アユ種苗回帰率向上総合検討調査	595		595		
赤潮貝毒監視調査	1,602	801			801
貝毒被害防止対策	1,166		1,166		
海域特性による赤潮被害防止開発試験	1,837		1,837		
養殖漁場環境保全技術開発試験	1,903				1,903
資源管理型漁業技術開発試験(藻場)	2,457	1,094			1,363
磯根漁場生産環境総合対策(水試分)	3,244				3,244
イセエビ増殖技術開発試験	2,237				2,237
黒潮海域浮魚礁実証試験	1,193				1,193
人工礁漁場造成事業効果調査	4,000		4,000		
資源管理等沿岸漁業新技術開発	500			500	
調査船「わかやま」代船建造工事	309,771				309,771
水産振興費	19,142	9,263			9,879
資源管理型漁業推進総合対策 (広域回遊資源調査：マダイ・ヒラメ)	18,526	9,263			9,263
栽培漁業推進事業(アワビ類)	616				616
漁業構造改善費	4,559	772			3,787
資源管理型漁業推進総合対策 (沿岸特定資源調査：イセエビ)	1,544	772			772
沿岸漁場整備開発事業関連効果調査	3,015				3,015
合 計	398,497	16,279	19,854	3,560	358,804